

学園通りのけやき並木が美しく色づき、葉が降るように散っていきます。朝読書も後半に入りましたね。図書室でも限定しおりをこっそり配布中（カウンターでもらえます！）。皆様のご利用をお待ちしています。



1. 平成29年度9～10月の貸出数

| | 中1 | 中2 | 中3 | 高1 | 高2 | 高3 | 合計 |
|-------|------|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 9月 | 106 | 53 | 107 | 27 | 15 | 26 | 334 |
| 10月 | 62 | 66 | 45 | 20 | 9 | 27 | 229 |
| 今年度累計 | 1092 | 593 | 920 | 194 | 132 | 178 | 3109 |

中学1年生が累計1000冊を超えましたね！9～10月の個人貸出数ランキングは、1位22冊（中3-3）、2位15冊（中2-4）、3位13冊（中1-4）、4位12冊（中3-1）、5位11冊（中1-2）、6位10冊（中1-1、中1-4、高3-4）です。

2. 本を借りましょう！

中学生には初耳かもしれませんが、図書室では、毎年中学3年生、高校3年生が卒業するとき、在学中に貸出した本の一覧をプリントアウトし、プレゼントしています。当時自分がどのようなことに興味を持っていたか、懐かしく思い出してもらえればと思います。人によってリストの厚さは異なりますが、あまりに記録が少ないのも寂しいもの。それを励みに、ぜひ本を借りに来てください。



3. 冬休み貸出・開室日のお知らせ



冬休み貸出（上限5点/ただしDVDは1点まで）が、いよいよ12月7日（木）から始まります。返却日は、年明けの1月9日（火）です。

蔵書点検のため、12月13日（水）～18日（月）、図書室には立ち入りできません。

冬休みの開室日

12月21日（木）、22日（金）、25日（月）、26日（火）、
1月5日（金）、6日（土）

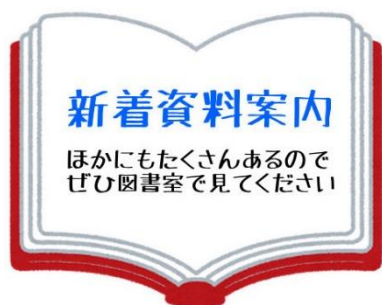
*時間は10:30～17:00です。3階自習室は、朝から開いています。

*図書室の開室予定は、学校ウェブサイトからも確認できます。



4. 好評の福袋、また作ります！

12月20日（水）終業式後より、**クリスマス・年末限定 本の福袋** を用意します。中には、冬休みにゆっくりながめたり、じっくり読んだりできる本が入っています。日頃自分では選ばない本の中に、あなたの運命を変える新しい出会いがあるかもしれません。ぜひ、図書室に寄って借りて行ってくださいね。
*今回のパッケージは、クリスマスにちなんでプレゼント風になる予定です！



ディズニーで英語を学ぼう！

- ✦ 『ディズニープリンセスで英会話』 学研 837.8/Mu59
- ✦ 『ディズニープリンセスで高校英文法』 学研 835/Mu59
- ✦ 『夢をかなえる英語はディズニー映画が教えてくれた』 飯田百合子 サンマーク出版 837.8/I28
- ✦ 『ベルの読書日記』 ブリタニー・ルピアノー 講談社 778.253/R8I

今回は、ディズニーの名場面やプリンセスたちの言い回しなどが、英語で学べる本をそろえました。プリンセスたちが話す、優雅な英語を使ってみたいと思いませんか。時々、いつ使えばいいのか、というフレーズも出てきますが。

「I think of you as a friend.」

さて、これはどのような場面に使えるのでしょうか？

『英国ファンタジーをめぐるロンドン散歩』 山内史子 小学館 293.33/Y46

英国のファンタジー小説といっても、すべてが架空ではありません。実際のロンドンの街並みが、正確に描かれているものもあります。ハリー・ポッターのキングズ・クロス駅、ピーター・パンのビッグ・ベンなど、写真を見ながら散策できます。英国にまつわるコラムも、面白いですよ。

『呼吸の本』 谷川俊太郎・加藤俊朗 サンガ 498.3/Ko86/I



新校歌の作詞を依頼している谷川俊太郎さんの本がまとめて入りました！〈質問1：気持ちを落ち着かせるには、深呼吸がいいと言われていますが、呼吸法は深呼吸とどう違うのですか？〉日頃ほとんど意識することのない呼吸ですが、呼吸は人間の生命活動の中で最も大切。その「呼吸」の極意を、詩人の谷川俊太郎さんと一緒に学んでみませんか？ 実はずいぶんと奥深く、不思議なものなのです。続編もあります。

『あのひとが来て』 絵・山本容子 曲・谷川賢作 詩・谷川俊太郎

マガジンハウス 911.56/Ta88

銅版画家の山本容子さんが、谷川俊太郎さんの詩の中から16編を選び、それに谷川賢作さんが曲をつけます。そしてその完成した歌と朗読を聴いて、山本さんが39枚の絵を描きおろします。そうやって出来上がった本だそうです。〈あのひとが来て/長くて短い夢のような一日が始まった〉詩の持っている言葉のつよさと、音楽と絵とが響き合い、新たな意味を生み出していくような、そんな本です。

